



しらみず

いわき市立白水小学校
学校便り 第14号
平成30年2月28日
発行者 校長 遠藤隆宏

本年度、残り1か月

「行ってしまう1月」「逃げていく2月」「去ってゆく3月」と言われるように、3学期はあっという間に日々が流れていきます。修了・卒業式まで残り1か月。登校日で数えると、16日になりました。

2月15日に、本年度の学習の成果や課題を確認する学力検査を実施し、現在、その結果を待っているところですが、できなかった問題については、各学年で振り返り、本年度の学習がしっかりと身に付いた状態で次の学年に進むことができるよう指導をしているところです。

そんな中、本校でまたひとつ、うれしい記録達成です。他校ではインフルエンザが流行し、学級閉鎖等の措置が取られている中で、本校は先日、**欠席者0連続100日間**を達成しました。子どもたちの健康管理にご配慮をいただいている保護者の皆様にも改めて御礼申し上げます。

いよいよラストスパートです。くんは小学校のまとめをしっかりとして中学校へ進学できるよう、くん、くんは最上級生になる自覚をしっかりと持てるよう、くんは3年生の学習をきちんと身に付けて4年生に進級できるよう、本校職員一同、一丸となって指導に努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



<寒さに負けずに元気いっぱい>

学校評議員会を開催しました

2月20日に、本年度第二回の学校評議員会を開催しました。

まず、本年度の取り組みについて、個に応じた指導が成果につながっていることや他校との交流などを通して仲間と学び合う経験がよい刺激になっていることなどを、資料をもとに説明させていただきました。

また、本年度の学校評価の結果についても、自己評価と児童・保護者アンケート、学校関係者のアンケートをもとに説明させていただきました。

評議員の皆様からは、これまでのように一人一人の児童を大切にする教育の在り方、少ない職員での様々な行事やその準備への対応など、たくさんのご意見をいただきました。

貴重なご意見をいただき、今後の学校経営に役立てていきたいと思っています。ありがとうございました。



食事のマナーを身に付けよう・・・テーブルマナー昼食会



本校は、男子だけのせいか、食事のマナーをあまり気にしない点が課題です。楽しく食べていることはよいのですが、食べ方や食器の持ち方、食事中的話題など、相手にいい印象を与えないこともあるということ、これまでもその都度指導をしてきました。しかし、なかなか改善にはつながりません。

そこで、今月のお弁当の日2月27日に、マナーを意識して食べる機会をつくることにしました。今回は、洋食をフォークとナイフを使って食べる経験です。ガラス張りの図書室をレストラン風にして、スープ、サラダ、ハンバーグとパン、デザートと紅茶というコース料理をマナーを意識して食べました。

食事中にふさわしい会話についても事前に指導したために、先生方に自分から話しかけたり質問をしたりしながら、会話を楽しんで食事をすることができました。クラシック音楽が流れる図書室はまるで本物のレストランのようで、この日の昼食は70分という時間をかけてゆっくりと味わいながら食べました。

◇ 3月の主な行事予定

- 5日(月) 愛校作業(体育館清掃) 委員会活動
- 6日(火) 授業参観 PTA運営委員会
学級懇談 集金日
- 8日(木) 卒業を祝う会
- 13日(火) お弁当の日
- 14日(水) 箱崎さん読み聞かせ
- 15日(木) 卒業式予行



- 19日(月) いわき号
- 21日(水) ● 春分の日
- 23日(金) 修了式 卒業証書授与式
- 24日(土) ~4月5日(木) 春休み
- 27日(火) 教室移動
- 28日(水) 離任式



2月の教育活動より



ホームページでも情報を発信しています。携帯電話からでも見ることができます。右のバーコードを読み取ると、本校のホームページにつながります。



2月1日(木) 木村先生 出前体育教室

1月に続いて、2回目の木村先生による出前体育の授業を行いました。来年度の運動会を見通して、フラッグを使ったダンスの練習をすると共に、体幹を鍛えるトレーニングにも取り組みました。(写真)
体を上手に操作するためには、体幹が重要であって、その体幹を動かすと、今までできなかった運動ができた、つらかった動きが楽にできたりすることを子どもたちは実感しながら運動に取り組んでいました。



2月2日(金) 節分 豆まき

節分が土曜日だったために、一日早く豆まきを行いました。最初に「節分」の由来の話を聞き、悪いことを鬼のせいにして追い出そうと、自分の中にある鬼の発表をしました。
子どもたちが追い出したい鬼は「めんどうくさがる鬼」「すぐに怒る鬼」「字をきたなく書く鬼」でした。元気いっぱい豆をまきましたが、その後、鬼たちは出て行ったのでしょうか？ どうも、なかなか手強い鬼たちのようです。

2月6日(火) 全校道徳

10月から毎月実施している全校道徳の学習にも子どもたちはずいぶん慣れてきました。この日の授業では、いっしょにサッカーの試合に出ている友達がけがをしていることを隠して参加している時に、そのことを監督に言うかどうかという内容でした。「監督におこられるから言う」という理由づけをしていた児童が、「友達ののために試合に出られるように監督にお願いする」という行動にかわるなど、話し合いを通して、考え、悩み、決断するというサイクルに深まりが感じられるようになってきました。



2月8日(木) なわとび記録会

2学期の末から練習に取り組んできたなわとび。3学期にがんばりたいめあてもなわとびのことをあげる子どもたちが多く見られました。この日はその練習の成果を試す記録会を行いました。前とび、後ろとび、あやとび、交差とび、二重とび、はやぶさとびなど、それぞれの種目で自己目標を決め、がんばりました。
本校の子どもたち、去年までは二重とびができない子が3人いましたが、本年度は全員が二重とびができるようになりました。継続してきた練習が子どもたちの力になっています。

2月9日(金) 宮小学校での合同授業

5、6年生が近隣の宮小学校へ行って授業に参加してきました。6年生は内郷二中の先生の英語の授業を受けてきました。英語で自己紹介する場面もあり、堂々と発表することができたようでした。5年生は体育の授業をいっしょに受けてきました。なわとびとドッジボールに取り組みましたが、本校では人数の関係であまり取り組んでいなかったドッジボールは、宮小学校の子どもたちとの差を感じたようでした。なわとびも、「すごい上手になわとびを跳ぶ子がいたよ。」と報告してくれました。
いっしょに学ぶことが子どもたちの刺激になったようでした。



2月21日(水) 白水のぞみ保育園との交流会

来年度、小学校に入学する白水のぞみ保育園の9名の年長組のみなさんが、白水小学校に来てくれました。お互いに自己紹介をしましたが、保育園のみなさんのはきはきとした言葉には驚かされました。その後、小学生が絵本と紙芝居の読み聞かせをしました。4人の小学生のうち2人はのぞみ保育園の卒園生。今度はその成長ぶりに保育園の先生方が感動されていました。
最後に、みんなで給食を食べ、プレゼントを渡して終わりました。